

園児教育にアプリ教材

知育アプリを手掛けるスマートエデュケーション（東京・品川）は、タブレットを使った教育カリキュラムを幼稚園や保育園に売り込む。保育教材や遊具を製造販売するジャクエツ（福井県敦賀市）と組み、同社がパイプを持つ全国の約2万園に採用を働きかける。「3Dおりがみ」などタブレットならではの楽しい学びを提案する。

スマートエデュケーション



今年度100園導入目標

売り込むのは、3〜5歳向けの教育カリキュラム「Kits（キッツ）」。まだ教園でしか使われていないが、今年度中に100園での導入を目標にする。入会金は50万円。年度ごとに15万円の更新料や、タブレット「iPad」の費用などが別途かかる。

「3Dおりがみ」は塗り絵の展開図を印刷し、折り紙のように組み立てる

共有・発表したりと、園表現力やコミュニケーション能力を育てるプログラムもある。

例えば絵を描くプログラム「3Dおりがみ」では、園児が色を塗った動物の絵を展開図にでき、印刷すれば折り紙のようになり、立体的に組み立てられ、創造力を刺激する。園内でタブレットを使って写真を撮り、他の園児の前で発表するなど、共有・発表したりと、園表現力やコミュニケーション能力を育てるプログラムもある。

園児が色を塗った動物の絵を展開図にでき、印刷すれば折り紙のようになり、立体的に組み立てられ、創造力を刺激する。

園内でタブレットを使って写真を撮り、他の園児の前で発表するなど、共有・発表したりと、園表現力やコミュニケーション能力を育てるプログラムもある。

園児が色を塗った動物の絵を展開図にでき、印刷すれば折り紙のようになり、立体的に組み立てられ、創造力を刺激する。

園内でタブレットを使って写真を撮り、他の園児の前で発表するなど、共有・発表したりと、園表現力やコミュニケーション能力を育てるプログラムもある。

園児が色を塗った動物の絵を展開図にでき、印刷すれば折り紙のようになり、立体的に組み立てられ、創造力を刺激する。

園内でタブレットを使って写真を撮り、他の園児の前で発表するなど、共有・発表したりと、園表現力やコミュニケーション能力を育てるプログラムもある。

園児が色を塗った動物の絵を展開図にでき、印刷すれば折り紙のようになり、立体的に組み立てられ、創造力を刺激する。

園内でタブレットを使って写真を撮り、他の園児の前で発表するなど、共有・発表したりと、園表現力やコミュニケーション能力を育てるプログラムもある。

園児が色を塗った動物の絵を展開図にでき、印刷すれば折り紙のようになり、立体的に組み立てられ、創造力を刺激する。

園内でタブレットを使って写真を撮り、他の園児の前で発表するなど、共有・発表したりと、園表現力やコミュニケーション能力を育てるプログラムもある。

園児が色を塗った動物の絵を展開図にでき、印刷すれば折り紙のようになり、立体的に組み立てられ、創造力を刺激する。

園内でタブレットを使って写真を撮り、他の園児の前で発表するなど、共有・発表したりと、園表現力やコミュニケーション能力を育てるプログラムもある。

園児が色を塗った動物の絵を展開図にでき、印刷すれば折り紙のようになり、立体的に組み立てられ、創造力を刺激する。

園内でタブレットを使って写真を撮り、他の園児の前で発表するなど、共有・発表したりと、園表現力やコミュニケーション能力を育てるプログラムもある。

園児が色を塗った動物の絵を展開図にでき、印刷すれば折り紙のようになり、立体的に組み立てられ、創造力を刺激する。